

劉 蘊潔  
LIU Yunjie



All Creatures Great and Small  
陶土、粘土、釉

## All Creatures Great and Small

この作品は、「思い出から離れ、そして前へ歩いていこう」という思いから始まった。過去を振り返り、記憶を凝縮した時、最終的に頭の中に浮かぶのはただの椅子、普通の学校の椅子である。私の人生で学生としての思い出が長く続いたためかもしれない。無数の喜びや苦しみは、平凡な日常にとって一瞬の感情に過ぎない。その日々の感情は、学校の椅子として私の思い出の象徴となった。

椅子は、持続的な存在として家庭から学校、社会、死ぬまで貫く。いつでも静かに、生活のあらゆる部分に存在している。そして記憶の中で凝縮し、ぼやけて、苔がはい上がった古い思い出になった。思い出はよく美化され、過去の苦難が消え去り、ただ美しく幸福な印象が残る。それはまるで蝶が映し出す美しい影のようである。

時間は過ぎ、記憶も過ぎ去る。生命の痕跡は忘れ去られ、ぼやけていく。しかし、新しい苔は永遠に成長し続け、古い椅子にはい上がり、活気に満ちた生命力をもたらす。人生もこのように新しい記憶を創り出し続け、過去から離れ、未知に向かって歩み続ける。人生はこのように生命の循環を行う。生まれ育ち、老い、そして新しい生命を迎える。生命の循環がこのようにして、永遠の不変な自然を構築した。一つ一つの異なる存在、私たちも循環の一部である。自然の中で小さく、一時的な存在であるけれども、それぞれが長いかつ異なる一生を持っている。

私は作品を通じて、自然と生活の繋がりを探求し、生命と時間の長さを理解し、命が私にもたらす感動を表現しようとしている。